# Optical Explorerで迅速な FTTHアクティベーションを実現

15% 割引:

優れたカスタマーエクスペリエンス はスムーズなサービスアクティベー ションから始まります。

確実かつ適切にドロップケーブルを設置し、障害発生時の対処法を把握しておくことは、 ネットワーク事業者が利益を確保するために重要です。

#### 新規加入者のアクティベーションとサービスの復旧

Optical Explorerでドロップケーブルの設置状況や電力レベルを確認し、不適切な設置に対応することで、ラストワンマイルでの障害(現場で組み立てられたコネクタの不良、ドロップケーブル側での嵌合不良、スプリッタキャビネットでのジャンパの潰れ)を正確に特定することができます。テスタの画面には、障害への対処法も表示されます。

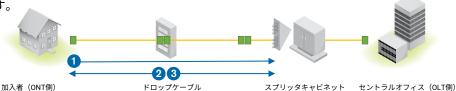
電力不足や停電の根本原因は、スプリッター以外にあり、セントラルオフィスやフィーダー線の確認が必要な場合もあります。ラストワンマイルで障害が発生していないことを正確に確認できれば、無駄な対応にかける時間を省くことができます。

設置したドロップケーブルが見積損失の範囲内かどうかを Optical Explorerで確認します。これにより、現場の技術者に詳 細な情報が提供されます。 現場でのドロップケーブルの設置、アクティベーション、トラブルシューティング



- ・スプリッタまでの電源、ORL、長さ、損失 を確認します
- ・スプリッタの導通とスプリッタキャビネット内に過剰な損失がないことを確認します
- ・スプリッタまでの障害を検知します
- ・分岐点まで損失が見積内であることを確 認します





#### 現場外からのアクティベーション、トラブルシューティング

2

- ・ONTまでのORL、長さ、損失を確認し ます
- ・ONTが接続されていることを確認します
- ・ONTまでの障害を検知します



3

- ・スプリッターまでの電力、ORL、長さ、 損失を確認します
- ・スプリッタの導通とスプリッタキャビネット内に過剰な損失がないことを確認
- ・スプリッタまでの障害を検知します



技術者がファイバ接続のトラブルシューティングを現場で行うことで、レベル2サポートや出張サービスも不要になります。

顧客満足度の向上、堅牢なネットワーク、収益性の向上が実現します!



詳しくは2分間の動画をご覧く ださい。



## フルレンジのFTTHサービス開始と トラブルシューティングソリューション

## 技術者向けの専用キットですばやく作業



すばやくアクティベーション! ファイバ関連の障害を検知 して、その場で解決!

#### ファイバ接続の確認とトラブル シューティング

#### Optical Explorer (OX1)

- ・簡単操作、わかりやすい表示で、光学の専門 知識は不要
- ・すばやい測定(光電力、接続長さ、損失、 ORL、故障診断)で時間を節約
- ・ダウンタイム、不正利用にかかるコスト、頻繁 な出張サービスが不要に





#### FY1

- ・業界で最もコンパクトなGPON用ソリューションONTのエミュレーションとトラブルシューティング
- ・光、電気、WiFiインターフェースのギガビット速度をテスト
- ・柔軟に対応できるよう、iOSまたはAndroidを 搭載したスマートデバイスから操作可能

### ネットワーク障害の一番の 原因を排除 --

#### コネクタの故障防止

#### FIP-435B

- ・すばやく、安定した結果を確認できる全自動 のワイヤレスファイバ検査
- 検知、位置決め、フォーカス、キャプチャは すべて自動
- ・業界標準に準拠したLEDインジケータによる自動合否判定、保存とレポート(PDF)も自動

光学クリーニングキット



向上に有効な型式:



OX1-Pro-M-PPM (DS方式PON)

OX1-Pro-M (SS方式PON)

**OX1-Pro-MI**(SS方式PON、 1310/1550nmを含む)



写真はイメージです。 各製品は専用バッグ付です。



ファイバ検査を

**GPON** 

## 今すぐご注文ください!